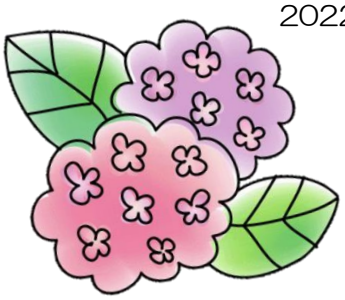
さっぽろ第２支部 支部だより第 30 号
発行／公益社団法人北海道看護協会　札幌第２支部
2022 年９月

あじさい



札幌４支部合同 助産師職能研修会　令和４年７月 23 日(土)

札幌4支部合同助産師職能研修会をオンラインで開催しました。参加者は午前38人、午後29人でした。

午前はCLoCMiP®関連研修「【専門的自律能力】後輩指導・助産師教育～明日から活かせる！ウイズコロナ社会の助産師教育をみんなで考えよう！～」をテーマに札幌医科大学保健医療学部看護学科看護学第二講座 教授 正岡経子先生にご講義いただきました。助産師のコア・コンピテンシー［改訂ポイント］に沿った講義では、今、助産師に求められている役割を改めて理解することができました。また、コロナ禍での助産師教育の現状を知ることができ、「後輩との関りを楽しむ能力」を身に着け、明日からの後輩指導に活かすことができる研修となりました。

午後は、「働く助産師のメンタルヘルスケア～ストレスを味方につける！モチベーションマネジメント～」をテーマに北翔大学大学院人間福祉学研究科研究科長 教授 佐藤至英先生にご講義いただきました。講義は参加型で、常に数人でディスカッションを行い、時々体を動かし、ゲーム感覚の内容も多く、楽しいあっという間の 90 分でした。

参加者から「学びになった」などの意見もいただき、無事開催できたこと、講師の先生はじめ支部の皆様に心より感謝いたします。
ご協力ありがとうございました。

看護師職能研修会　令和４年７月 23 日(土)

Zoom にて 60 名の方にご参加いただき、札幌第２支部看護師職能研修会を開催しました。北海道医療大学 看護福祉学部 看護学科 川添恵理子先生をお招きして、『地域における看看連携の実際』と題しご講演いただきました。2025 年、さらに 2040 年を見据え、全世代を対象とした地域包括ケアの時代にあり、医療機関と生活の場で活動する看護職間の連携や多職種との協働の重要性を学ぶことができました。また、様々な事例を通して対象者の療養の場が変化しても看護が途切れることなく、継続看護の大切さについても学びを深めることができました。明日からの実践にすぐに生かせる貴重な講義となりました。今年も新型コロナウイルス感染拡大の懸念から、Zoom での開催となりました。終了後アンケートから、ほとんどの方より大変よかったと回答をいただき、非常に有意義な研修となりました。これからも、有意義な研修となるよう企画検討していきたいと思います。

《 編集後記 》

新型コロナウイルスの感染で不安な日々が続いていますが、今年の夏は花火大会や行事が開催されていました。これから秋の楽しみの時期となります。新型コロナウイルスの感染と、他の事故等にも注意しながら、引き続き生活を楽しみたいですね。

広報出版委員　Ｋ・Ｉ